

夏は自分を磨く最大のチャンス!

「どこか、まだ足りないところがある」「まだまだ道があるはずだ」と考え続ける人の日々は輝いている。 /松下幸之助(パナソニック創業者)

慌ただしかった1学期もいよいよ終了します。1年次生は、高校生活に慣れることができましたか。2年次生は、新しいクラス、新しい系列での勉強は順調ですか。

1・2年次生は、進路について考えることを、まだまだ先のことだと思わず、懇談会などの話をもとに進路に対する目標や夢をもって、有意義に夏休みを過ごして下さい。もし、進路について知りたいことがあ

れば、遠慮なく進路指導室を訪ねてください。

3年次生は、自分が目指す進学や就職を実現させるために、高校生活最後の夏休みを充実させなければなりません。進路決定において後悔しないために、よく調べ、相談し、考え、決断しましょう。体育祭の準備や補習、部活動等もあり、忙しい夏になるとと思いますが、体調に気を付けて、がんばりましょう。

家庭での会話を大切に

家庭で、家族との会話が
多い生徒ほど、自分の進路
について目標がはっきりと
している、という傾向があ
るそうです。

保護者の皆様、お忙しい
とは思いますが、時間を見
つけ積極的に、子どもと話
をしてください。

求人状況速報

内訳	求人企業数(昨年度)
市内	85 (46)
県内	59 (53)
県外	144 (111)
合計	288 (210)

7月12日現在

7月1日に求人票の受付が開始されましたが、左表を見ても分かるように、市内の求人数は回復傾向にあるものの厳しい状況です。また、製造業等の仕事が多く、事務関係の仕事が少ない傾向があります。

職種・地域など視野を広げて、積極的に職場見学に参加・検討し、採用選考(面接・筆記・作文)を勝ち抜くために努力しましょう。

夏季休業中に就職活動は始まりません。以下に注意すべきことを挙げておきます。

- 1 就職希望先は、担任や進路課の先生のアドバイスを参考に、保護者とよく話し合って決めましょう。
- 2 夏季休業中も求人票が届きます。必ず見に来てください。
- 3 履歴書からその人柄が判断されます。細心の注意を払いながら記入しましょう。
- 4 長期休業中に面接指導があります。必ず出席してください。



就職希望者へのアドバイス

夏に鍛えろ!!

企業の方々は、どのような人を採用したいと考えているのでしょうか。複数の企業の方と話し、次のようなご意見をいただきました。

こんな人を求めています

- ・あいさつがきちんとできる
- ・まじめで休まない
- ・ハキハキして元気がよい
- ・人の話を聞ける(素直)
- ・コミュニケーションが取れる
- ・勉強をする習慣がある
- ・言われたことをするだけでなく、周りを見て自分が何をすべきか、気がつける

- ・3年間部活動を続けた(我慢ができる)
- ・しっかり勉強をしている(成績・資格を取っている)

いかがでしょうか。当てはまる項目はありましたか。「働く」ことは決して甘くありません。厳しいものです。だからこそ、高校生である今を大切に、しっかりと自分自身を鍛えてください。

どのような仕事が自分に向いているのか、悩む人も多いと思います。しかし、それは実際に仕事を始めてからでないと判らないことが多いです。また、仕

事を始めてから自分自身が成長し、できる仕事も増えていきます。最初は我慢することや苦勞も多いものなのです。

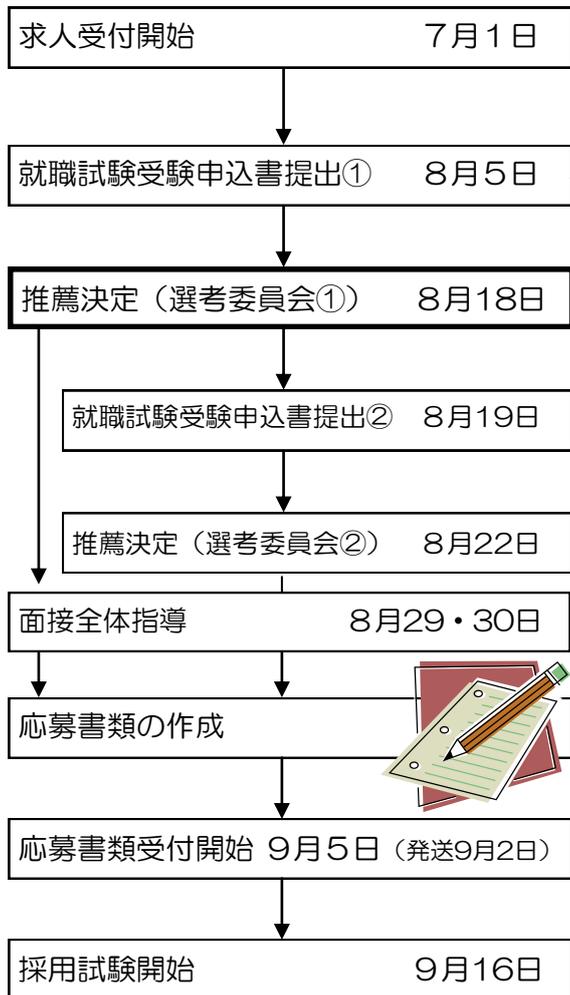
少しでも自分に合った仕事を探すためには、よく調べ、考えることがとても重要です。企業は、求人票に「このような人がほしい」というメッセージを込めています。よく確認し、志願先の決定に役立ててください。

夏休みは、様々なことにチャレンジし、自分を鍛えるチャンスでもあります。自分に何が必要かを考え、有意義に過ごしてください。

夏休み中の就職活動の流れ

懇談会(7/25・26)

就職試験のスケジュール



保護者の方もご確認下さい。

本人と保護者でよく話し合い、100%納得できた就職希望先を提出してください。

選考委員会の結果は、すぐに担任を通じて連絡があります。

家や学校など、必ず連絡のつくところにしてください。もし推薦されなかった場合は、再度、学校に来て担任と話し合い、就職希望先を決めなければなりません。

新しい自分の就職希望先を決めて、もう一度提出します。



夏休みは学校に行こう!!

8月末から9月始めは、**体育祭**の準備期間中でもあります。3年次生にとってはとても忙しい時期です。しかし、進路決定は、待つてはくれません。

進路に対して早く取り組んだ人ほど、自分が希望した進路を実現する可

能性が高くなります。

そのためにも、夏休み中は、できるだけ登校して、試験勉強や面接練習をしましょう。

学校に来て、多くの先生や友達とコミュニケーションをとることも、進路情報を手に入れる絶好の機会になります。

1、2年次生もチェック!

進学希望者へのアドバイス

己に克て!!

進学希望者にとって、夏休みは学力を向上させる絶好の時期です。休みだからと本当に休んでいては、志望校は遠のくばかりです。目標を設定して、しっかりと学力を定着させましょう。

学習の成果は、3日や4日で、出るものではありません。今していることが成果として出てくるのは、最短でも3ヶ月先です。あきらめず、努力を怠らない人には必ず結果がついてきます。補習や模試をペースメーカーとして、着実なレベルアップを目指して下さい。自分の学力が、希望する学校のレベルに達すれば合格することができます。

夏休みを有意義に過ごすためには、事前にしっかりと学習計画を立てておくことが大切です。計画を考えると以下のポイントに注意しましょう。

(1) 夏休みを4つに分けて計画を立てる。

夏休みは長いので、次の4つの時期に分けてみましょう。

- ①7月下旬 ②8月上旬
- ③8月中旬 ④8月下旬

それぞれの時期に何に取り組むかを考えると、学習計画が立てやすくなります。

(2) 無理のない計画を立てる。

学習の内容を確実に理解していくためにも、詰め込みすぎない計画を立てるようにしましょう。

(3) 課題を最優先で学習する。

夏休みの課題には、これまでの学習のポイントが多く含まれているので、課題にしっかり取り組むことで、復習もできます。

(4) 苦手分野の復習に取り組む。

時間がある夏休みは、苦手分野を克服するチャンスです。不得意だと感じている教科をここでしっかりと復習しておきましょう。

(5) 毎日の学習の記録をつける。

何時間学習したか、計画通りに学習できたかを毎日振り返り、記録するようにしましょう。毎日振り返ることで、すぐに軌道修正を行うこともできます。

(6) オープンキャンパスへ行こう!

オープンキャンパスは志望校のことをしっかりと見ることが出来る貴重な機会です。時間のある夏休みを利用し、参加しましょう。

進路指導室前、進路資料室(224教室)の資料は持ち帰り自由です。